**2022年　日本写真学会年次大会　講演題目**

上余白　25mm

○講演者名１(登壇予定者には○印を)、講演者名２，講演者名３、･････

講演者所属機関、所属部署

右余白　20mm

左余白　20mm

**English title of paper goes here**

Author’s name 1, name 2, name 3, ･･･

1. 緒言（序論）

研究の背景、研究の動機、目的や、本研究での取り組みなどについてお書き下さい。

1. 実験方法など

本研究で行った研究の方法、実験方法、評価方法などについてお書き下さい。必要に応じて図を利用し、専門外の人にもわかるようにお書き下さい。

文字のサイズは指定しませんが、10ポイント程度を目安としてください。

行間も読みにくくならない範囲で、適宜調整ください。

1. 結果

実験結果、得られた成果を系統的に、図や表などを利用して、わかりやすくお書き下さい。図や表は原寸大で文字等が充分に読める大きさとし、図内の表示や説明文はなるべく英語でお書き下さい。



Fig. 1. English is preferable for figure captions, axis labels, legends, and all other complementary words

下余白　25mm



1. 考察

得られた成果の内容等の考察を要領よくまとめて書いてください。今後の展望にも触れてください。

1. 結論

この研究の結論を簡潔にまとめて書いてください。

1. 参考文献等

参考となる論文、資料等を記載ください。

Webページを引用する場合は、検索日を記入ください。

1. ○○○○，△△△△，日本写真学会誌，**65**，1213 (2002).
2. A. Bcde, F. Ghijk, XYZ, **10**, 1234 (2008).

**全体的注意**

* **1ページで作成ください。**このとき大きな余白が残らないよう作成ください。
* 予稿集は後日、日本写真学会誌にもモノクロ印刷で掲載されます。カラーを用いた表記も、モノクロでも識別可能なように編集ください。
* 章立ては整合性がとれていれば、このとおりでなくてもかまいません。
* 「上余白 25 mm」等の編集上の指示事項は消去しておいてください。
* 用紙サイズはA4です。レターサイズは使用しないでください。